

受講(兼宿泊)申込書

FAX:0790-22-5942

フリガナ 所在地	
フリガナ 会社名	フリガナ 代表者名 (役職名)
代表 TEL	FAX
E-mail @	
事務連絡 担当部課	
ご担当者	

受講者名	フリガナ	関西校への宿泊
年齢	性別 男・女	する・しない
役職(役職を記載の上、該当区分に○)	関西校への宿泊希望期間(初回のみ)	
1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等	チェックイン ~ チェックアウト
		※前・後宿泊も可能です。

受講者名	フリガナ	関西校への宿泊
年齢	性別 男・女	する・しない
役職(役職を記載の上、該当区分に○)	関西校への宿泊希望期間(初回のみ)	
1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等	チェックイン ~ チェックアウト
		※前・後宿泊も可能です。

記入上の注意について

- 当コースは2名様までお申し込みいただけます。
- 宿泊を希望される場合、初回分の宿泊予定のみご記入ください。2回目以降は、来校時に確認させていただきます。
- 経営コンサルタント等(中小企業診断士、社会保険労務士、税理士等)、教育・研修事業者の方は受講をご遠慮いただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

貴社の概要(必ずご記入ください。)		(1)業種(該当する番号に○印をご記入ください。)	(2)資本金
D 建設業	建設業の内訳	06 総合工事 07 職別工事 08 設備工事	万円
E 製造業	製造業の内訳	09 食料品 16 化学工業 23 非鉄金属	(3)従業員数
G 情報通信業		10 飲料・飼料 17 石油製品・石炭製品 24 金属製品	人
H 運輸業		11 繊維工業 18 プラスチック製品 25 汎用機械器具	(4)創業年月
I 卸売業	卸売業・小売業の内訳	12 木材・木製品 19 ゴム製品 29 電気機械器具	年 月
I 小売業	繊維品・化学製品・ 機械器具・建築材料等・ 衣服・食料・医薬品・ 家具・什器等	13 家具・装備品 20 革製品 31 輸送用機械器具	(5)主要取扱品目
M 宿泊・飲食・サービス業		14 パルプ・紙 21 窯業・土石製品 (その他)	
(その他)		15 印刷関連 22 鉄鋼	

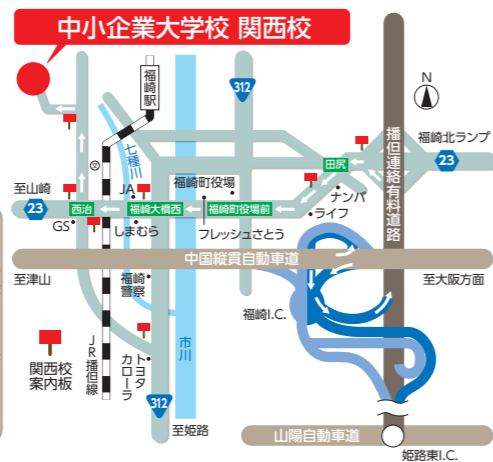
■受講申込みにおける個人情報の保護について
この受講申込書に記入いただいた内容は、研修受講の手続きおよび当機構で実施する事業のご案内(パンフレット等の送付、メール・FAXの送信)の目的で利用させていただきます。また、研修の効果的な実施のため当内容を講師にお知らせする場合がございます。ご承知おきください。

アンケートにご協力下さい ※今回の研修情報の入手先(該当項目に○をして下さい。)

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌等(誌名:)
5. 公的機関等(商工会ほか)の紹介(機関名:) 6. その他()

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929
電話 0790-22-5931(代表) FAX 0790-22-5942
E-mail : kenshu-kansaiko@smrj.go.jp
URL http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/



1日~中長期の研修まで幅広く実施します。
宿泊施設も併設し、快適に且つじっくりと研修に取り組んでいた
だけの環境です。

■JRご利用の場合
播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、北西へ徒歩30分、またはタクシー5分。

■車でお越しの場合
①中国自動車道福崎I.Cより播但連絡道路へ入る。
②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。
③福崎北ランプから関西校まで車で15分。

大学校使用欄



第20期

工場管理者養成コース

7/25 開講

明日のリーダーを生む!

リーダー・管理者の
役割とマネジメントの
基本を学ぶ



講師の指導のもと
「工場改革プラン」
を策定

生産管理の
基本を学ぶ

中小企業大学校 関西校
〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929
TEL:0790-22-5931 FAX:0790-22-5942 E-mail : kenshu-kansaiko@smrj.go.jp

第20期

工場管理者養成コース



ねらい

製造業を取り巻く経済環境が混迷する中、競争力の「源泉」・「基盤」を担う製造現場のリーダーには、工場経営の立場から、現状をいち早く見極め、改善への道筋を描く能力と、現場を指揮し目標へと導く強いリーダーシップとが求められます。

この研修では、工場改革を牽引する管理者を目指し、その職務・役割の基本を理解した上で、生産管理およびマネジメントの知識・手法について基礎から体系的に学びます。また、講義と並行して行う課題研究では、学習を現場に活かす応用力・実践力を身に付け、修了後に自らリーダーとして自社の更なる成長に挑戦するための『工場改革プラン』策定に取り組みます。

対象者 生産部門の管理者(課長クラス)

定員 25名

期間 平成29年7月25日(火)~12月20日(水)
(3日間×6ヶ月) 18日間 108時間

受講料 179,000円(税込)

会場 中小企業大学校 関西校

〈特記事項〉

研修受講に際しては、自社工場の写真・VTR等、自社分析のための各種資料が必要になります(大学校や第三者へ提出するものではありません)。また、課題研究における研究報告書等作成の際にはパソコンが必要になります。

特色

1 リーダー・管理者の役割とマネジメントの基本を学ぶ

製造業における工場管理者の職務と経営の視点から、果たすべき役割について基本から学びます。また、管理者に求められる問題発見・解決に至る考え方や、現場でのリーダーシップのあり方・マネジメント力について、講義と豊富なグループ・ディスカッション等を通じ、実践的に学びます。

2 生産管理の基本を学ぶ

現場改善の基本手法から、Q(品質)・C(原価)・D(納期)を軸とする生産管理の基礎知識およびマネジメントのポイントまでを体系的に学びます。

3 講師の指導のもと「工場改革プラン」を策定

課題研究では、個別指導のもと自社の「工場改革プラン」策定に取り組みます。研修のインターバル期間も活用し、学習内容を自身の現場に、または現場の実態をプランづくりにフィードバックする等、知識・理論のより実践的な修得を図ります。

コースの全体像・流れ

STEP1

1回目

工場管理者の職務と基礎知識

【工場管理者の役割】

- 現場でのリーダーシップ
- 問題解決の視点

【現場改善の基礎】

- 5Sと「目で見える管理」
- IE技法の現場への活用



STEP2

2~4回目

生産管理の手法と実践のポイント

【Q[品質]管理】

- 管理手法の基礎(QC7つ道具他)
- 管理活動の実践ポイント

【C[原価]管理】

- 原価の仕組みと収益構造
- コストダウンの進め方

【D[納期]管理】

- 生産計画・統制の進め方
- リードタイム短縮の手法

課題研究

講義内容を自社現場に落とし込み、現状分析から問題点の抽出、改善案検討へと進みます。

生産管理の基本=Q[品質]・C[原価]・D[納期]を中心に、基礎的な管理手法・理論から、現場マネジメントのポイントを学びます。



STEP3

5~6回目

具体的な改善策の立案

【計画策定・検証】

- 計画策定のプロセス
- 実現性、効果の検証

【現場での心構え】

- 実効性を高めるマネジメント
- 現場リーダーの心構え
- 自身のビジョン・理想像とは

課題研究

自社の「工場改革プラン」の策定に取り組みます。最後に全体でプレゼンテーションを行い、実践に向けた心構えを養います。

講義内容を総括し、問題整理・検討の着眼点を学びます。また、プラン発表後は自社で取り組みを行う際のポイントを学びます。



1回目 工場管理者の役割と現場改善の手法

- 7月25日(火) (※初日開校式) 工場管理者の職務と役割
- 7月26日(水) 5Sと「目で見える管理」の手法と実践
- 7月27日(木) IE技法の活用

2回目 品質管理の手法と実践

- 8月16日(水) 品質管理の基礎知識
- 8月17日(木) 品質管理活動の進め方
- 8月18日(金) 課題研究(1)

3回目 原価管理とコストダウンの進め方

- 9月26日(火) 原価管理の基礎知識
- 9月27日(水) コストダウン活動の進め方
- 9月28日(木) 課題研究(2)

4回目 工程管理とリードタイム短縮

- 10月23日(月) 工程管理の考え方・進め方
- 10月24日(火) リードタイム短縮の手法と実践ポイント
- 10月25日(水) 課題研究(3)

5回目 自社の問題整理と改善策検討

- 11月28日(火) 自社の問題整理と改善策検討
- 11月29日(水) 課題研究(4)
- 11月30日(木) 課題研究(5)

6回目 工場改革プランの策定と実践

- 12月18日(月) 課題研究(6)
- 12月19日(火) 課題研究発表会
- 12月20日(水) 「工場改革プラン」実践上の留意点

自らリーダーとして

「工場改革プラン」の実行へ!